

社会福祉法人
小笠原村社会福祉協議会

◇昭和51年7月15日 第1号発行◇

No. 180

がじゅまる

〒100-2101小笠原村父島字奥村
小笠原村地域福祉センター内
TEL 04998-2-2486 FAX 04998-2-3400
E-mail: chichijima@ogasawara-shakyo.jp
〒100-2211小笠原村母島字元地
母島村民会館内 母島事務局
TEL&FAX 04998-3-2188
E-mail: hahajima@ogasawara-shakyo.jp
HP <http://www.ogasawara-shakyo.jp>

◇ 社協は、みなさまの会費・ご寄付・村の補助金・委託金などで運営されています ◇

社協の会員になってください！

私たち社会福祉協議会（通称「社協」）は、社会福祉法に基づきすべての地方自治体に設置されている地域福祉を推進するための民間団体です。

住民のみなさまに会員になっていただくことで、組織が支えられています。社協の活動にご理解とご協力をお願いいたします。入会手続きは、事務所（父島：奥村地域福祉センター内、母島：村民会館内）にて随時受け付けております。すでに会員になっていただいている方の納入状況についてはお問合せ下さい。



←社協のマーク：
「社」を図案化し、「手をとって、明るいしあわせな社会を建設する姿を」を表現しています。

今年度の社協の事業計画・予算が、3月の理事会・評議員会で承認されました。

令和7年度 社協の事業計画・予算を報告いたします！

◆令和7年度 基本方針は・・・◆

地域福祉を推進する民間福祉活動の核として、
「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」
「地域で『最期』まで支える仕組みづくり」
を推進してまいります。



ふくくん

◆令和7年度 重点目標は・・・◆

- 1、総合相談業務を強化し、地域のニーズを発掘して地域貢献事業の創出につなげる。
- 2、子育てにやさしい地域づくりを目指す。
- 3、高齢者・障がい児者の日常生活支援および就労支援に努める。

次ページに続く→

令和7年度 予算総額は 1億4,980万1千円 です

(前年比: +591万8千円)

◆主な事業◆

◇法人運営事業◇ 予算額53,493千円

- ・理事会・評議員会の開催
- ・職員の資質の向上のための研修
- ・広報「がじゅまる」の発行
- ・島しょ社協との連携

◇ボランティア活動推進◇

予算額254千円

- ・ボランティアセンターの運営
(ロッカー・スペース・物品の貸出)
- ・登録ボランティア団体・個人の活動支援
- ・ボランティア保険・行事保険の事務取扱
- ・ボランティアセンターだより等の発行
- ・災害ボランティアセンター構築の検討

◇在宅福祉事業◇ 予算額8,264千円

- ・食事サービス・ほがらかサービスの運営
- ・介護予防体操教室の実施
- ・ヘルスアップ教室への協力

◇たすけあい貸付事業◇ 予算額102千円

他の貸付を利用するのが困難な方に、資金の貸付を行い、経済的自立と生活の安定を支援します。

◇生活福祉資金貸付事業◇

予算額1,223千円

資金を必要とする世帯に貸付を行い、経済的自立と生活の安定を支援します。(東社協受託)

◇地域福祉権利擁護事業◇

予算額3,223千円

支援が必要な方に福祉サービス利用援助を基本に金銭管理サービス、書類の預かりサービスを行います。(東社協受託)

◇地域福祉事業◇ 予算額14,349千円

①地域福祉活動

- ・福祉団体に助成金の交付
- ・福祉教育への協力
- ・福祉バザーの開催
- ・郷土文化の伝承
- ・戦没者追悼式の開催
- ・夏休みラジオ体操の実施
- ・赤い羽根共同募金活動の実施

②子ども家庭福祉

- ・行事の開催(子どもの日、クリスマス)
- ・学童保育の運営(父島)
- ・未就学児一時預かり事業の運営(父島)
- ・チャイルドシートの貸出
- ・子育て支援(見守り・相談・協力)

③高齢者関係

- ・高齢者人材活用事業(父島)
- ・移動支援事業「診療所送迎」(父島)
- ・行事の開催(敬老の日)
- ・健康スポーツ促進事業(ゲートボール・グラウンドゴルフ)の支援、内地の大会に参加助成)
- ・いきいきサロンの運営・協力

④自立支援事業

- ・障がい者の相談援助、就労支援
- ・バザーコーナー・船待古本屋の運営
- ・居場所づくり事業の運営

◇ちびっこクラブ◇ 予算額17,665千円

3~4歳児を対象とした認可外保育所の運営

◇助葬事業◇ 予算額3,356千円

葬儀のコーディネートと物品の貸出・払出を行います。

◇施設管理◇ 予算額47,872千円

①母島村民会館管理（村指定管理）

施設・物品の貸出、母島図書室の運営

②奥村運動場管理（村指定管理）

施設の貸出（グラウンド、テニスコート、ゲートボール場、ホール）、草刈

③地域福祉センター管理（村指定管理）

施設・物品の貸出、父島図書室の運営

④大神山公園管理（東京都公園協会受託）

トイレ清掃と巡回

⑤父島火葬場管理（村受託）

清掃、草刈

⑥奥村村有施設管理（村受託）

父島保育園とふらっとハウスの草刈

⑦奥村・扇浦交流センター管理（村受託）

清掃、草刈（扇浦のみ）

令和7年4月 職員体制

局長 村井 達人

次長 川本 真裕

主査 松林 久美子

主査 上瀧 有一

主任 橋本 翔太

主事 福本ひろみ

主事 佐々木 里美

主事 土 佳孝

主事 永井 麻美

母島事務局

主任 飯酒盃 琢一

主事 杉村 由紀



どうぞよろしくお願いたします！

福祉団体助成金の募集

社協では、福祉の向上を目的に活動されている村内の団体に助成金を交付しています。希望される団体は、ご相談ください。

対象：住民参加と地域福祉活動の促進を推進する団体

金額：上限2万円

福祉サービス利用援助事業のおしらせ

「通帳や印鑑をどこにしまったか、
分からなくなってしまった・・・」

「いろいろな支払いが、
おっくうになってきた・・・」

社協では、判断能力が不十分になってきた方を対象に、安心して地域生活を送れるように援助するサービスを実施しています。利用契約と支援計画にもとづいて、生活支援員が福祉サービスの利用や金銭管理等をお手伝いします。お気軽にご相談ください。

お問合せ先 電話 父島2-2486 母島3-2188

【母島】母島バザー大会報告

令和7年2月9日（日）母島村民会館にて母島バザー大会が行われました。前日の会場準備から終了後の片付けまで、長時間にわたりお手伝いくださったボランティアの皆さま、本当に有難うございます。

荒天で順延した母島ソフトボール大会と日程が重なり、昨年に比べて来場者は少なめでしたが、フリマブースや食品ブースの出店者の皆さまからの多大な御協力もあり、例年同様に開催することが出来ました。また、当日に出店出来なかったから、と後日に独自でマーケットを開いて御寄付下さった方もいらっしゃいました。

関わってくださった皆様、足を運んでくださった皆様に、改めて心より感謝申し上げます。

げます。

バザー物品売上、各ブースからの寄付金合計92,013円は、小笠原村の高齢者福祉や、子ども家庭福祉などの活動費として、有難く活用させていただきます。



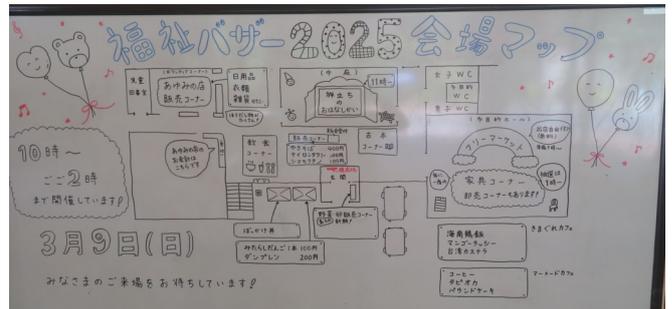
【父島】福祉バザー報告

母島バザー大会から1ヶ月後の3月9日（日）、地域福祉センターにて福祉バザーを行いました！

父島ではこの時期転出される方が多いため、3月に入ってから社協の車両「赤い羽根号」が物品のお引き取りのため島中を走り回りました。

当日は、大物家具を中心に、フリーマーケット、食べもの、島野菜、雑貨、古本など、多彩な品ぞろえとなり、来ていただいたみなさまに楽しんでいただいたのではないかと思います。

また、中庭で「おはなし会」が同時開催され、小さい子どもたちとお父さんお母さ



んが芝生に座って聞き入っている姿は、とても微笑ましかったです。

バザー物品売上 109,020円

ご寄付金 54,780円

みなさまのやさしいお気持ちに心より感謝いたします。来年も同時期に開催予定ですので、ぜひご協力をよろしくお願いいたします！

お心をお寄せいただいた方々

【令和6年12月】

（敬称略・順不同）

高橋 栄子

地域福祉のために

100,000円

社協への寄付は税制上の優遇措置が受けられます